

で怪我也事故もなくやっ
てこられたのは、先輩方
が親身になって・三脚の
立て方・道具の扱い方・保
管の仕方等をご指導下さ
ったおかげです。

この度、思いがけず安
全・適正就業委員に任命
されました。安全に対す
る認識が充分でない私に
勤まるのかと不安でし
た。9月22日に、初めて
現場巡視に同行しました。

サイサンソーラーパーク
と町有地を巡視しました
が、どちらも燃料や道具
の保管・管理状態がとも
に良好でした。道具が整
理整とんざされていると、
時間的にも余裕を持って
仕事に取り組むことがで
きます。これは安全上、と
ても重要なポイントで
す。私自身見習うべき点
でした。

注意すべき点が一点あ
りました。それは刈払機
で安全ガードの装着が無
いものや刃との距離が適正

で無いものがあつたこと
です。飛散物により、作業
者自身への事故の危険性
が高まるため、今後意識
して適正な位置に装着し
て作業していただきたい
と思います。あわせて、保
護具（ヘルメット・安全メ
ガネ・防護手袋等）の着用
と飛散防止ネットの使用
も必要に応じてお願い致
します。

日々、楽しく仕事をさ
せていただいている仲間
の皆さんと一日でも長く
仕事が続けられることを
願って、巡視・点検を通し
て、お互いに安全意識を
高めていきたいと思いま
す。

今後とも、ご理解ご協
力をよろしくお願い致し
ます。



第1回職場安全巡視を行いました



本年度第一回目となる

安全適正就業巡視を9月
21日・22日と2日間に分
けて行いました。巡視場
所は2箇所。サイサンソ
ーラーパークと町有地
(寄居・用土)で草刈り作
業の巡視を行いました。そ
れぞれの巡視の結果です
が、作業の状況は概ね良
好でしたが、数点改善す
べき点が見られました。

◆刈払機の不適正な使用

◎飛び石などを防ぐ安全
カバーを適正位置から
の移動や外しての使用
がみられました。

◆保護具の着用

◎刈払作業では、切断し
た草、小石等が多数飛
散します。草むらの中
には、異物が隠れてい
ることもあります。作
業者の安全を守るため
にも、安全カバーを取
り付け、石など危険な
飛散物が多い場所では
ヘルメットや、安全メ
ガネ・フェイスシール
ド、防護手袋などの保
護具を装着して作業す
る必要があります。
◆文書にて改善のお願い
を配布いたします。

全国ではこんな事故が

作業場所は、篠藪で道
路に三脚を立て、篠竹・立
木等の高さを揃える剪定
作業でした。作業中に三
脚から落下し、頭部外傷、
脊椎脱臼骨折。後処理を
していた発注者が、頭か
ら血を流し倒れていた会
員を発見。意識が無いた
め救急車を要請、病院に
搬送されましたが死亡が
確認されました。安全帽
は未着用でした。事故に
至った原因は不明です
が、三脚は立っており、剪
定中にバランスをくずし
落下したものと推測され
ます。安全帽を装着して
いなかったことから、安
全な作業状態ではなく起
きてしまったと考えられ
ます。

お悔やみを申し上げま
すとともに、会員の皆様
には作業に適した服装、保
護具の着用を遵守し、事
故防止に留意いただきま
すようお願いいたします。